

茨城県立中央病院 手術部運営委員会 術前中止薬一覧

こちらに記載されているものは、手術や侵襲的処置を必要とする場合の基本的な術前中止期間を記載しています。
術前中止の判断は術式、侵襲度、また患者さんの状態に応じて主治医が患者さんとの間で行って下さい。

2023.4改訂

種類		一般名	商品名	茨城県立中央病院手術部推奨中止期間案
抗血栓薬	抗凝固薬	アピキサバン	エリキュース	出血低リスク Ccr 30以上 24時間以上前から休薬 15ー30 36時間以上前から休薬 出血高リスク Ccr 15以上 48時間以上前から休薬
		リバーロキサバン	イグザレルト	24時間以上前から休薬
		ダビガトランエテキシラート	プラザキサ	出血低リスク Ccr 80以上 24時間以上前から休薬 50ー79 36時間以上前から休薬 30ー49 48時間以上前から休薬 出血高リスク Ccr 80以上 48時間以上前から休薬 50ー79 72時間以上前から休薬 30ー49 96時間以上前から休薬
		エドキサバン	リクシアナ	24時間以上前から休薬
		ワルファリン	ワーファリン	3ー5日前から休薬 ただしINRの確認必要
		サルボグレラート	アンブラーグ	24時間以上前から休薬
	抗血小板薬	ジピリダモール	ペルサンチン	1ー2日前から休薬 リスクに応じて判断
		イコサペント酸エチル(EPA)	エパデール	7ー10日前から休薬 リスクに応じて判断
			エパロース	
		プラスグレル	エフィエント	血小板凝集抑制が問題となるような手術の場合には、14日以上前に投与を中止する
		リマプロストアルファデクス	オパルモン	1日前から休薬 リスクに応じて判断
		ジラゼブ	コメリアンコーワ	2ー3日前から休薬 リスクに応じて判断
		シロスタゾール	プレタール	3日前から休薬
		アスピリン	バイアスピリン	7日前から休薬
		アスピリン/ダイアルミネート	アスファネート	
			バファリン	
			ファモター	
			ニトギス	
			バッサミン	
		アスピリン/ランソブラゾール	タケルダ	14日前から休薬
		アスピリン/ボノブラザン	キャブピリン	
		アスピリン/クロピドグレル	コンプラビン	14日前から休薬
			ロレアス	
		イフェンプロジル	セロクラール	1ー2日前から休薬 リスクに応じて判断
		チクロピジン	パナルジン	10ー14日前から休薬
		ベラプロストナトリウム	プロサイリン	1日前から休薬 リスクに応じて判断
			ケアロードLA	
			ドルナー	
			ベラサスLA	
		クロピドグレル	プラビックス	14日以上前に中止が望ましい
		オメガ-3脂肪酸エチル・イコサペント酸エチル・ドコサヘキサエン酸エチル	ロトリガ	7ー10日前から休薬
		チカグレロル	ブリリンタ	5日以上前から休薬
		トラピジル	ロコルナール	2ー3日前から休薬 リスクに応じて判断